

OTC医薬品の 比較と使い分け

contents

監修の序	坂口眞弓
序	児島悠史
妊娠・授乳中の薬について	14
第1章 解熱鎮痛薬	18
第2章 アレルギー性鼻炎の薬（抗ヒスタミン薬）	53
第3章 鎮咳・去痰薬	83
第4章 総合感冒薬	116
第5章 点鼻薬（アレルギー性鼻炎）	144
第6章 胃薬	165
第7章 便秘薬	189
第8章 下痢止め薬	204
第9章 水虫薬（外用）	222
第10章 鎮痛消炎薬（外用）	246



第11章	痒み止め（外用）	267
第12章	保湿剤	297
第13章	口内炎の薬	316
第14章	点眼薬	329
第15章	発毛薬	356
第16章	乗り物酔いの薬	372
第17章	睡眠改善薬	388
第18章	禁煙補助薬	396
第19章	にきびの薬	407
第20章	うがい薬	420
第21章	その他	434

索引

事項索引（重要語／医薬品一般名・成分名）	446
商品名索引	454

現場で役立つQ&A

第1章 解熱鎮痛薬 ————— 18

- Q1 痛み止めは、どれを選んでも効果は同じ？……………34
- Q2 痛み止めは、飲む量を増やせばよく効くようになる？……………36
- Q3 解熱薬を飲んだら、体温は平熱まで下がる？……………38
- Q4 片頭痛はOTCで治療できる？……………39
- Q5 インフルエンザのときは、どの解熱鎮痛薬を使ってもよい？……………41
- Q6 妊娠中は、痛み止めを使ってはいけない？……………42
- Q7 授乳中は、痛み止めを使ってはいけない？……………43
- Q8 催眠鎮静薬を配合した薬の方が、痛みによく効く？……………44
- Q9 ピリンアレルギーの人は「アスピリン」を使えない？……………47
- Q10「アスピリン」を定期服用している人は、痛み止めを使えない？……………48

第2章 アレルギー性鼻炎の薬（抗ヒスタミン薬）————— 53

- Q1 花粉症は、OTCでも対応できる？……………67
- Q2 眠くなりやすい薬ほど、よく効く？……………68
- Q3 薬は、花粉症がひどくなってから使えばよい？……………70
- Q4 鼻詰まりで困る場合は「血管収縮薬」の入った薬を選べばよい？……………71
- Q5 眠気を感じていなければ、車を運転してもよい？……………72
- Q6 少しの鼻炎でも、薬を飲んだ方がよい？……………73
- Q7 効果が不十分なとき、もう1錠追加で飲めば効く？……………74
- Q8 2歳未満の乳幼児でも抗ヒスタミン薬は使える？……………75
- Q9 妊娠・授乳中でも使える抗ヒスタミン薬はある？……………76
- Q10 前立腺肥大の人に第一世代の抗ヒスタミン薬は禁忌？……………78
- Q11 緑内障の人に第一世代の抗ヒスタミン薬は禁忌？……………79

第3章 鎮咳・去痰薬————— 83

- Q1 いろいろな成分が入っているOTCは、使わない方がよい？……………103
- Q2 風邪の咳に、咳止めは効く？……………104
- Q3 咳止めは、麻薬性の「コデインリン酸塩」が一番強力？……………105
- Q4 「ハチミツ」は、咳止めにも使ってよい？……………107
- Q5 喘息はOTCで治療できる？……………108
- Q6 「コデインリン酸塩」は12歳未満に使っても大丈夫？……………109
- Q7 妊娠・授乳中にも使える咳止めはある？……………111

第4章 総合感冒薬————— 116

- Q1 風邪は、「総合感冒薬」を飲んだ方が早く治る？……………132
- Q2 いろいろな成分の入った「総合感冒薬」の方が、よく効く？……………133
- Q3 風邪は、抗生物質を飲めば早く治る？……………134

Q4	インフルエンザだったら、必ず病院を受診すべき？	135
Q5	高齢者でも、「総合感冒薬」は使える？	137
Q6	子どもに使える「総合感冒薬」はある？	138
Q7	妊娠・授乳中でも、「総合感冒薬」は使える？	139
第5章	点鼻薬（アレルギー性鼻炎）	144
Q1	「ステロイド」の点鼻薬は、症状がひどいときしか使えない？	154
Q2	「血管収縮薬」の点鼻薬は、よく効くから使い続けても大丈夫？	155
Q3	鼻詰まりには、「ステロイド」より「血管収縮薬」の点鼻薬の方がよく効く？	156
Q4	鼻詰まりがなければ、点鼻薬は「抗ヒスタミン薬」でよい？	157
Q5	点鼻薬は、副作用がなければ使い続けてよい？	159
Q6	妊娠・授乳中でも使える点鼻薬はある？	161
Q7	高血圧・糖尿病・緑内障の人は、「ステロイド」の点鼻薬を避けるべき？	162
第6章	胃薬	165
Q1	胃薬は、どれを選んでも効果は大して変わらない？	180
Q2	お腹が痛いときは、痛み止めを使うのがよい？	181
Q3	薬を飲んでいたら胃が荒れる？	182
Q4	妊娠・授乳中でも、胃薬くらいはどれを使ってもよい？	183
Q5	「H ₂ ブロッカー」は制限を超えて服用し続けてもよい？	184
Q6	「H ₂ ブロッカー」は80歳以上の人でも使える？	185
第7章	便秘薬	189
Q1	便秘薬は、最初から「刺激性」の薬を使ってもよい？	199
Q2	薬に頼らない、便秘の治療方法はある？	200
Q3	妊娠・授乳中でも使える便秘薬はある？	201
第8章	下痢止め薬	204
Q1	どんな下痢も、「下痢止め」を使ってよい？	214
Q2	抗生物質（抗菌薬）で下痢をしている場合、薬を中断させるべき？	216
Q3	妊娠・授乳中でも使える「下痢止め」はある？	218
第9章	水虫薬（外用）	222
Q1	水虫と診断されていない人にも、水虫薬を勧めるべき？	234
Q2	抗真菌薬は、系統によって明確な優劣がある？	235
Q3	いろいろな成分が配合されている水虫薬の方が、よく効く？	236
Q4	症状が治ったら、薬を止めてもよい？	238
Q5	水虫薬は、症状のある場所にだけ使えばよい？	239
Q6	爪の水虫も、外用薬で治せる？	240

現場で役立つQ&A

- Q7 同じ有効成分の薬なら、効果や使い方は同じ？…………… 241
Q8 糖尿病患者は水虫が悪化しやすい？…………… 242
Q9 いんきん・たむし・しらくもって何？…………… 243

第10章 鎮痛消炎薬（外用）……………246

- Q1 痛み止めの貼り薬、主薬はどれも同じ？…………… 257
Q2 外用薬は、内服薬よりもよく効いて副作用も少ない？…………… 259
Q3 薬を使った部位は、直射日光に当てない方がよい？…………… 261
Q4 妊娠・授乳中は、鎮痛消炎薬（外用）を使えない？…………… 262
Q5 子どもにも使える鎮痛消炎薬（外用）はある？…………… 263

第11章 痒み止め（外用）……………267

- Q1 「ステロイド」外用薬を塗布すると、皮膚が黒くなってしまふ？…………… 281
Q2 「ステロイド」外用薬は、どれを選んでも同じ？…………… 282
Q3 「ステロイド」外用薬は、1日に何回塗ってもよい？…………… 283
Q4 いろいろな成分が配合されている塗り薬の方が、よく効く？…………… 284
Q5 蕁麻疹に、「ステロイド」外用薬は効く？…………… 286
Q6 アトピー性皮膚炎は、OTCでも治療できる？…………… 287
Q7 妊娠・授乳中は、「ステロイド」外用薬を使わない方がよい？…………… 289
Q8 軽い虫刺されであれば、「ステロイド」は使わない方がよい？…………… 290
Q9 OTCの「ステロイド」は濃度が低いので、医療用よりも弱い？…………… 291
Q10 皮膚の症状で、緊急性の高いものはない？…………… 292

第12章 保湿剤……………297

- Q1 「保湿剤」はどれを選んでも同じ？…………… 306
Q2 「保湿剤」はお風呂上がりですぐ塗るべき？…………… 308
Q3 「保湿剤」は、薄くのばして使うのがよい？…………… 309
Q4 いろいろな成分の入った「保湿剤」の方が、乾燥を防げる？…………… 310
Q5 痒みなどの自覚症状がなければ、保湿はしなくてもよい？…………… 312

第13章 口内炎の薬……………316

- Q1 「アズレン」より、ステロイドの「トリアムシノロン」の方が強力？…………… 323
Q2 口内炎は、放置していても治る？…………… 324
Q3 ビタミンや鉄・亜鉛の補充は、口内炎の治療に効果的？…………… 325
Q4 「ハチミツ」は、口内炎に使ってよい？…………… 326

第14章 点眼薬……………329

- Q1 ビタミンは点眼しても意味がない？…………… 346
Q2 コンタクトレンズをつけたまま、点眼薬を使ってもよい？…………… 347

Q3	配合されている有効成分が多い薬ほど、よく効く？	348
Q4	OTCの点眼薬は、医療用の点眼薬より効き目が弱い？	349
Q5	点眼薬を使ったあとは、目をパチパチとまばたきした方がよい？	351
Q6	妊娠・授乳中でも、点眼薬は使える？	352
第15章	発毛薬	356
Q1	「ミノキシジル」は、使ったらすぐに効果が実感できる？	364
Q2	「ミノキシジル」は「カルプロニウム」より、効果が高い？	365
Q3	男性の壮年性脱毛症には、「ミノキシジル」が一番よい？	366
Q4	女性の壮年性脱毛症にも、高濃度の5%「ミノキシジル」が効果的？	367
Q5	皮膚に傷や湿疹・痒みがある場合でも、発毛薬は使える？	368
Q6	心臓疾患がある人は、「ミノキシジル」を使わない方がよい？	369
第16章	乗り物酔いの薬	372
Q1	「抗コリン薬」と「抗ヒスタミン薬」、使い方は大して変わらない？	380
Q2	薬を使う以外に、乗り物酔いを防ぐ方法はある？	382
Q3	3歳未満の子どもにも使える、乗り物酔いの薬はある？	383
Q4	前立腺肥大や緑内障の人は、乗り物酔いの薬を使えない？	384
Q5	妊娠・授乳中にも使える乗り物酔いの薬はある？	385
第17章	睡眠改善薬	388
Q1	慢性的な不眠にも「睡眠改善薬」は使える？	393
Q2	不眠の症状は、薬を使わずに改善できる？	394
第18章	禁煙補助薬	396
Q1	ガムとパッチ、禁煙成功率は同じ？	400
Q2	どんな人でも、病院に行けば保険を使った禁煙治療ができる？	402
Q3	病院でもらえる禁煙補助薬の方が、成功率が高い？	403
Q4	禁煙すると、いつも飲んでいる薬で副作用が出ることがある？	404
Q5	禁煙をはじめたら太ったり、咳や口内炎・便秘が増える？	405
第19章	にきびの薬	407
Q1	OTCでも、にきびは治療できる？	415
Q2	にきびに「ステロイド」の外用薬を使ってもよい？	416
Q3	にきびは「漢方薬」でも治療できる？	417
第20章	うがい薬	420
Q1	風邪やインフルエンザの予防には、「うがい薬」を使った方がよい？	427
Q2	妊娠・授乳中は、うがい薬やスプレー剤で対処した方がよい？	429
Q3	インフルエンザの予防に、ワクチン接種より効果的なものがある？	430